



鹿沼箒を 「つくる」 2023 人たち展



- 各作品、農産物販売
- 和竿de金魚釣り
- トークショー 各日14:00～
 - ・1日目 栽培・福祉編
 - ・2日目 仕立てる・広がる編

in OHYA BASE

2023.9.30(土)～10.1(日) 11:00～17:00



鹿沼箒を「つくる」人たち

きびがら工房

○鹿沼箒を編む

鹿沼箒ときびがら細工の製作。大正7年創業、現在3代目。
きびがら細工は当工房2代目の青木行雄が昭和37年に創案。
地場産の無農薬で育てられた材料のみを使用

竿ます

○鹿沼箒の柄竹を作る

江戸和竿師 竿しば（柴崎稔）に手ほどきを受け、
平成24年に竿ますとして独立。
江戸和竿の技術を用いて竹竿を製作

生きいき こっとな村

○鹿沼箒原材料の栽培

地域包括ケアシステム推進事業の一環として鹿沼市千渡地区に2016年4月設立。
地域住民から提供された畑で「綿花」「野菜」を無農薬栽培している。
活躍しているのは社会で生きづらさを感じている若者や地域のお年寄りたち。
鹿沼箒の材料となる箒草（箒キビ箒モロコシ）を栽培

わたの実

○栽培や箒キビでの雑貨製作

鹿沼市にある障害福祉サービス就労継続支援B型事業所
農作業や自主製品作り、高齢の方のお世話等様々な仕事を体験しながら
自分に合ったペースで働いている。
わたの実と一緒に考えサポートしています。

「つながる」人たち

信江彩乃

ホウキキビで染色

宇都宮の手芸家。大谷で働きながら、
個展を開いたりワークショップを開催。
主に糸を表現材料にしている。草木染めが好き。

阿部深雪

アメ豚でチリトリ製作

茨城生まれ、栃木育ちの革職人でアウトドアガイド。
革小物やランドセルの製造に13年ほど携わったのち
2022年に独立し革製品の製造販売などをスタート。
製作の傍ら、山や水辺でもガイドとして出没中。地域資源を活かすツアーが好き。
OHYA UNDERGROUNDツアーでも5年ほどガイドを務めた。

大谷でできることを増やす場所

OHYA BASE
宇都宮市大谷町1240

